

東レ戦で8勝目を挙げ、背番号8の
武智洸史選手を中心に記念撮影



松山での試合に向かう道中、井上航選手が「最近、陳（建禎選手）さんが僕にだけ冷たいんですよ」と打ち明けてきた。あれだけ傍若無人な振る舞いをされれば、さすがに「仏の陳さん」でも堪忍袋の緒が切れるだろう。

はばだけ！
JTサンダーズ広島

竹田 英司



● 陳さんからの贈り物

翌日の東レ戦の前、ストレッチをしていると、航選手が「もう仲直りしました」と話し掛けてきた。「昨夜、部屋のドアをノックされて、出てみると陳さんが立っていて、僕が前に褒めたパーカーをくれたんです。それで許せました」と言っただので、「航、おまえは何様だ？」と私はあきれた。

航選手は構わず続けた。「僕は今まで、ファンの人からプレゼントをいただいても、どうして僕なんかのためにわざわざ：と申し訳なく思っていました。でも陳さんからパーカーをもらって初めて分かりました。大切な人には理由がなくても何かあげなくなるし、大切な人からもらえたら何でもうれしいものですね」と少年のように目を輝かせながら一気に語った。

私は「バレーで優勝するより人間として大切なことを陳さんから学べたんだな、おめでとう」と率直な感想を伝えた。

試合中、ホテルから電話がかかった。会場外から掛け直すと「井上様のお部屋にお忘れ物が…」と言われ、思わず「航のやつ：」とつぶやくと「いえ、井上慎一様のお部屋です」。真っ先に疑って悪かったが、人はいざというときに普段の行いで判断される。航選手よ、お互い言動に気を付けような。
(JT広島マネジャー)